

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC330	科目名	介護総合演習Ⅳ	担当者名	棟方ナナ子(実務家教員)
授業の概要	介護実習に必要な知識・技術・介護過程展開等について総合的な学習を行う。利用者理解、介護施設、チームケアに関する知識を得ると共に、介護福祉士に必要な実践的能力を養い事例をまとめる。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・専門科目で得た基本的な知識・技術を実践するための具体的な方法を学ぶ ・実習での自己実践内容を分析・考察し、自己覚知へ繋げ高い倫理性を身につける ・介護実践の科学的探究ができる 				
DPの観点	①聴く力 ②表現力 ③柔軟性 ④協調性 ⑤社会性 ⑥専門知識・技能 ⑦思考力 ⑧実践力 ⑨主体性 ⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	実践した介護過程を事例にまとめる。予習・復習は1時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	事例研究報告書としてまとめたものを配布する。				
単位認定の要件	授業時間内、決められた期日までの提出物を重視する。実習施設での評価を参考に定められた基準を満たすことが単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	施設評価60% 授業内提出物30% 授業内活動10%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする 遅刻3回で欠席1回とする				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			「社会福祉法人」・「社団」・「財団」について理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
2			「介護総合演習における知識と技術の統合化」	①～⑩	コミュニケーションカード
3			住宅改修・福祉用具等について理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
4			「介護総合演習における介護観の形成」	①～⑩	コミュニケーションカード
5			「清拭」「足浴」「手浴」について理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
6			施設理解 外部講師 地域包括支援センター	①～⑩	コミュニケーションカード
7			救護施設について理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
8			基幹型地域包括支援センターについて理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
9			地域包括ケアシステムについて理解できる	①～⑩	コミュニケーションカード
10			施設理解 地域包括支援センター	①～⑩	課題レポート
11			介護支援の根拠理解(環境)	①～⑩	コミュニケーションカード
12			ⅡB実習準備について	①～⑩	コミュニケーションカード
13			介護支援の根拠理解(食事・口腔)	①～⑩	コミュニケーションカード
14			ⅡC実習準備について	①～⑩	コミュニケーションカード
15			介護支援の根拠理解(入浴・身体)	①～⑩	コミュニケーションカード 課題レポート
期末試験			試験		まとめと確認

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座第10巻「介護総合演習・実習」 荘村明彦 中央法規
参考文献 参考URL	「実習の手引き」青森明の星短期大学
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--